

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	大丸ゆうし保育園
活動日時	2024年11月29日(金)
クラス名(年齢)	ぶどう組(5歳児)
年間テーマ	自然

1. 活動のテーマ

<テーマ>

お米づくり③

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

- ・10月に収穫したお米を、子ども会議で塩おにぎりにしようという話になったので、玄米の塩おにぎりにして味わう。

2. 活動スケジュール

- ・子ども達が玄米を洗い、炊飯器に入れ、水を入れ、炊き上げる。
- ・その後、おにぎりを作り食べる。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境設定

- ・収穫した玄米
- ・炊飯器
- ・ラップ
- ・塩

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・保育室で行う。
- ・研いだ生米を子ども達に見せて、収穫した稲がどのようにお米になったのかという話をする。
- ・炊きあがったごはんの入った炊飯器を開けて、炊き立てのごはんの匂いを感じる。
- ・ラップに包んで塩おにぎりを作りお米の味を味わう。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<p>・炊飯器から湯気が上がってきて 「もうできたかな？」 「あともう少しだね」 とご飯の炊きあがりを心待ちにしている様子の子 ども達。 炊飯が終わり、蓋を開けると 「いい匂いがする」 と部屋中に広がるご飯の香りをクンクン嗅いでい た。</p> <p>・子ども達リクエストの塩おにぎりを食べ 「おいしい～」 「いつもよりちょっと硬い」 「茶色いね」 と話しをしながらご飯を味わっていた。</p>	  

5. 振り返り <振り返りによって得た保育者の気づき>

苗植えから収穫、おにぎり作り、実食と行い、いつも給食の時はご飯を減らしている子もペろりと完食していた。苗植えから振り返って話を聞いてみると「大変だったけど楽しかった」「今度からごはん大盛り食べる」と話していた。今回田んぼを貸して下さった農家の方に手紙を書こうと提案してみると「書きたい！」と意欲的な姿が見られた。「お米美味しかったよ」「お米ありがとう」と感謝の気持ちを綴っていた。お米の成り立ちだけでなく、食へのありがたみを学ぶきっかけにもなり、子ども達もとても意欲的だったので、お米だけでなく色々な食材の成り立ちについても取り組んでいけたらと思う。